

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森
Tel: 04-7132-8800
Fax: 04-7132-8806
Email: info@konbukuroike.com
URL: <http://www.konbukuroike.com>

2022年1月

第93号

主な予定

松葉幼稚園

1月11日(火)

1月13日(木)

11:00~13:00

2022年頭所感 ～歩み続ける～

会長 岡本 昇

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

コロナ禍が始まってから一時活動を休止したときもありましたが、私たちNPOは感染対策などを講じながら活動を続けてまいりました。お陰様で来園者や会員に一人として感染者が出ることなく新年を迎えられましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、2005年(平成17年3月)に策定されました「こんぶくろ池自然博物公園基本計画」を基本骨子として、ゾーニングを設定し貴重な動植物に配慮した「植生管理計画」が取りまとめられたことは、既に池通信第88号にてお伝えしましたが、当公園を取り巻く周辺環境は、同基本計画が策定された当時と比べますと、大きく様変わりしております。

NPOは同管理計画に沿って公園の自然環境を維持、保全・再生に取り組む所存です。

現在、公園に隣接していた西柏自動車教習所跡に国立がん研究センターの研究所ビルが建ち、また、こんぶくろ池北側エリアの東側に幅12メートルの道路工事が始まるとともに、旧ホテル周辺エリアも水道管設置など区画整理事業による整備が着々と進行しております。「植生管理計画」が策定されたことを踏まえ、今後は柏市や専門家との協議を経て具体的な計画を立てながら活動を進めてまいります。

里山や調査などの活動では、ズミの観察木道が老朽化し危険なため、今まで閉鎖しておりましたが、ズミ観察路の再整備について年末から下準備に着手し、3年計画のもとに再整備してまいります。ナラ枯れ対策と再生については、昨年と同様に今年も春までに枯木伐採を含むナラ枯れ被害拡大防止策を講じてまいります。

加えて、伐採後のエリアを対象に将来のため、実生の育苗及び幼木の育成、移植などナラやクヌギの再生に向けて取り組むとともに希少種のクロツバラ等の再生も継続して取り組む所存です。

また、イベントでは、近隣の法人と連携し季節ごとにイベントを企画するなど、公園の魅力発信に努め住民の皆様により広く周知してまいります。

戦争遺産につきましては、当公園の宝物の一つである「秋水燃料庫」について、柏市は昨年3月に試掘調査を行い、その後、柏市(公園緑地課、

教育委員会文化課)、柏歴史クラブ、NPOの3者が協議してまいりました。一号近隣公園2号丘下に眠る「秋水燃料庫」を公開すべく、本年中に園路を含めた全体整備を終わらせ一般の方が見学できるよう取り組んでまいります

むすびに、私たちNPOは、これからも多くの大波小波を受けるかもしれませんが、「今までの10年」からこれから先のフェーズに向かって歩み続けてまいります。

NPOは、時には意見の相違があっても「和」を尊び、「無理せず、楽しく、安全に」をモットーに歩みを止めることなく、前へ前へと歩き続けます。100年先の森を目指して。

2022年も新たな変異型「オミクロン株」の感染拡大が予想されるなど、コロナ禍の収束が見通せない中ですが、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとっても良き一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

12月理事会

(日時) 2021年12月25日(土) 13:00~16:00

(出席者) 岡本、上田、藤原、中川、萩原

1. 審議検討・確認事項

(1) (3月開催)「里山の保全活動体験会」の準備状況について

- ・ 12/10 公園緑地課に「広報かしわ」2/15号への記事掲載依頼済
- ・ 1月末を目処に、チラシと活動体験内容説明文書を作成する

(2) 来年度のT-Kidsとのイベントについて

① 4月初旬「春の自然観察会(仮称)」

- ・ 4月10日(日)の日程で調整を進める。
- ・ 春に開花する植物の観察を主軸に企画(ハンドブックの配布など予定)

② 7月初旬「こんぶくろの昆虫について(仮称)」

- ・ 7月10日(日)の日程で調整を進める。
- ・ 会員が講師を行うイベントクラスを実施。
- ・ 昆虫標本と写真を、イベントクラスの日に表示。展示法と場所、は共催者と要相談。

③ 7月下旬「夜の昆虫観察会」

- ・ 7月30日（土）の日程で調整を進める。
 - ・ 昨年同様に、ライトトラップを実施する。
- (3) 昆虫標本箱を使用した UDCK との座学イベントの開催について
- ・ 座学が5月22日（日）、標本展示が5月20日（金）～22日（日）の日程で調整を進める。
 - ・ 場所：UDCK 人数：20名程度（状況により変動あり）
 - ・ 内容：座学（講師：千葉県昆虫談話会会員）
- 昆虫標本の展示
- ・ 費用：無料
- (4) 第4四半期予算執行見込みについて
- ・ 今後、保全活動に必要な物品等の購入を検討。
- (5) 来年度活動の基本方針について

植生管理について

- ・ ズミの移植を実施
 - ・ 落葉広葉樹の育成
- ① ナラ枯れ害木伐採などで開空率が高くなった場所に自生する幼木の保護。
 - ② 2020年および2021年秋から育成中の幼木を、春にポットへ植え替える。

理事会の議事録は管理棟のファイルにて確認できます。

新入会員紹介

松尾 浩明さん



豊かな自然に驚き、これは保全する必要があると思いました。未経験者ですが、よろしくごお願い致します。

趣味・好きなこと：テニス、料理
 貢献できそうなこと：会計、情報処理・パソコン
 取り組んでみたいこと：動植物の生態につき学習していきたいです。